

第21回 九州前方後円墳研究会 鹿児島大会のご案内

第21回 九州前方後円墳研究会鹿児島大会実行委員会

第21回九州前方後円墳研究会は鹿児島にて、下記の要領で開催いたします。

みなさまのご参加をお待ち致しております。

なお、各種人数、数量の準備に際し、概ねの人数を把握するため同封の申込書を記入の上、FAX
いただくか、同内容記載したメールにて5/28（月）までに事前の申込みをお願いいたします。

【テーマ】 集落と古墳の動態 I ー弥生時代終末期～古墳時代前期ー

【日時】 2018年6月30日（土）13：00 ～ 7月1日（日）15：35

【会場】 場所：鹿児島大学 郡元キャンパス 法文学部1号館201号室

【研究会趣旨】

九州前方後円墳研究会では、今回から新たな全体テーマとして、集落を軸に古墳との関係を数回かけて検討しようということになりました。

とくに古墳編年の時期区分上、変革期ととらえられているその前後で集落はいかなる様相にあったのか、古墳の動向と連動するのかもしれないのか、あるいは古墳はどこに拠点を構えた誰がつくったのかなど、九州という地域の実態を確認して行きたいと思えます。

その第1回目として今回は、弥生終末期から古墳時代前期に至る時代境界期の様相を検討します。従来、古墳成立過程の説明では、弥生時代の共同体から有力な首長集団が排出され、さらに特定個人が隔絶することが古墳出現の背景として説明されてきました。その際には弥生時代の環濠集落が解体され、共同体から首長が飛び出して政治軍事拠点としての居館を営むといったイメージも語られてきたと思えます。はたして発掘調査事例の増えた現在、九州ではあらためてどのような歴史像が描けるのでしょうか。地域の側から古墳時代開始期の実相を再検討したいと思えます。

記

2018年6月30日（土）

【総 会】 12：30～12：50 九州前方後円墳研究会事務局

【開会挨拶】 13：00～13：05

【趣旨説明】 13：05～13：10 橋本達也（鹿児島大学）

【基調講演】

13：10～13：55 「古墳はなぜそこに築かれたのかーその理論的整理といくつかの事例ー」

杉井 健（熊本大学）

【研究発表】

13：55～14：35 「筑前西部～中部の弥生終末期から古墳前期の集落・集落動態・首長居館・交易拠点」

久住猛雄（福岡市埋蔵文化財課）

14：35～15：15 「筑後北部地域の集落と古墳ー弥生時代終末期～古墳時代前期ー」

山崎頼人（小郡市埋蔵文化財センター）

【休憩】 15：15～15：25

15：25～16：05 「筑後中南部地域の集落と古墳（浮羽・久留米・南筑後地域）」

檀佳克（八女市教育委員会）・大庭孝夫（九州歴史資料館）・熊代昌之（久留米市文化財保護課）

16：05～16：45 「豊前地域における集落と古墳の動態—弥生時代終末期から古墳時代前期を中心に—」

安部和城（北九州市芸術文化振興財団）・秦憲二（九州歴史資料館）・弘中正芳（宇佐市教育委員会）

16：45～17：25 「佐賀平野における古墳時代初頭前後の集落と墳墓」渡部芳久（佐賀県教育委員会）

【情報交換会】

18：00～20：00 鹿児島大学構内・エデュカ（4000円程度）

2018年7月1日（日）

【研究発表】

9：20～9：55 「長崎県本土部、特に島原半島と大村湾沿岸について」竹中哲朗（諫早市教育委員会）

9：55～10：30 「菊池川流域における集落と古墳の動態」佐治健一（山鹿市教育委員会）

【休憩】 10：30～10：40

10：40～11：15 「熊本平野地域における弥生から古墳への集落変化」林田和人（熊本市文化振興課）

11：15～11：50 「豊後沿岸部の集落と古墳の動態」吉田和彦（杵築市教育委員会）

【昼休憩】 11：50～12：45

12：45～13：20 「宮崎県の様相」加覧淳一（都城市教育委員会）・河野裕次（宮崎市教育委員会）

13：20～13：55 「薩摩・大隅における集落と古墳の動態（仮）」石田智子（鹿児島大学）

【討論】

14：00～15：30 司会：橋本達也（鹿児島大学）・田中裕介（別府大学）

【閉会挨拶】

15：30～15：35

【紙上発表】

「九州島における古式土師器」の併行関係」久住猛雄（福岡市埋蔵文化財課）

「遠賀川流域の集落と古墳 I」松浦宇哲（嘉麻市教育委員会）・井上勇也（福智町教育委員会）

・無津呂健太郎（直方市教育委員会）

「筑前北東部地域における古墳時代開始期前後の集落動態」田上浩司（福津市教育委員会）

「唐津平野周辺地域の集落と古墳の動態について」美浦雄二（唐津市教育委員会）

「原の辻遺跡を中心とした壱岐島の集落の動向について」松見裕二（壱岐市教育委員会）

「豊後（内陸部）の集落と古墳の動態」井大樹（大分県立埋蔵文化財センター）

「豊後西部地域における動態」渡邊隆行（日田市）

【大会に関する問い合わせ】

大会実行委員会代表：橋本達也（鹿児島大学総合研究博物館）

890-0065 鹿児島市郡元1-21-30 鹿児島大学総合研究博物館

099-285-7548 hashi-mt@kaum.kagoshima-u.ac.jp

大会会場案内

場所：鹿児島大学 郡元キャンパス 法文学部1号館201号室（2F）

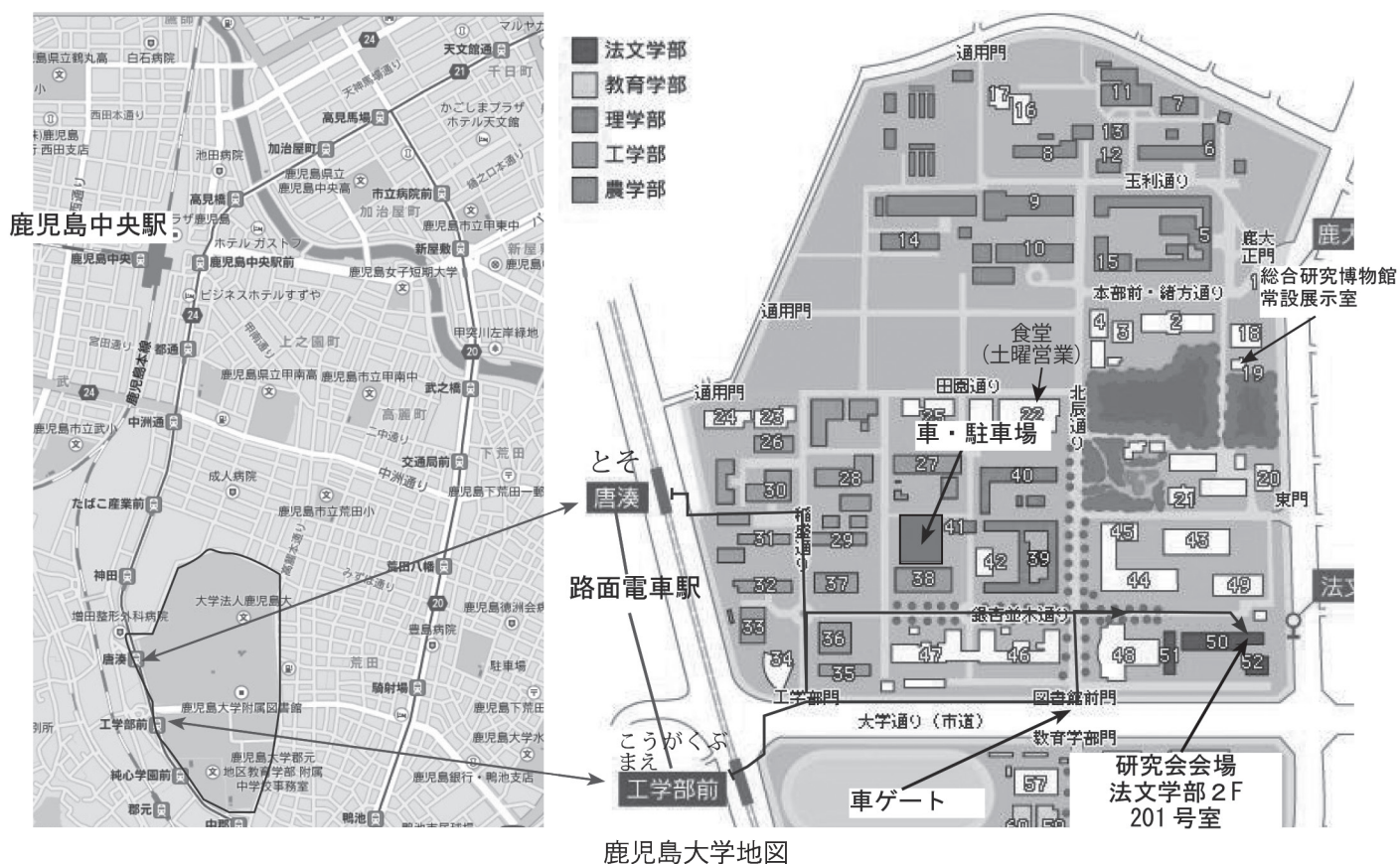
890-0065 鹿児島市郡元1-21-30

公共機関での経路：鹿児島中央駅から、市電（路面電車）「郡元行き」乗車、7～8分。
「唐湊^{とそ}」もしくは「工学部前」下車。

車での来場の注意事項：入稿ゲートは、図書館前のみです（他のゲートには係が付きません）。
係が立つ時間は下記の時間限定となります。この間以外に出入ご希望の際は別途学外で駐車場をお探し下さい。なお、夜間の駐車は可能です。
（ただし、駐車場内での事件・事故の責任は負いかねます）

【1日目】 6/30 入構 11:50～0:55まで。出構：17:25～17:55まで。

【2日目】 7/1 入構 8:45～9:15まで。出構：15:35～16:15まで。



第 21 回 九州前方後円墳研究会 鹿児島大会 参加申込み票

5/28（月）までに申込みお願いします。

鹿児島大学総合研究博物館 橋本達也 宛

FAX：099 - 285 - 7267

e-mail：sankakuita@gmail.com

参加者氏名	所属もしくは県名	6/30 懇親会	7/1 昼弁当	6/30 車 入出構	6/30 車 夜駐車	7/1 車 入出構

概数把握のため、大会のみ参加の場合も送信お願いします（お名前・所属のみ送信）。
 懇親会は 4000 円程度、日曜の弁当は 500 ～ 600 円を予定しています。
 駐車場は台数状況の目安確認のためであり、遅刻等の対応はいたしません。
 e-mail の場合、実行委員会から基本的に返信はいたしません。
 質問は【大会に関する問い合わせ先】へ（参加申込みメールに質問はしないで下さい）。